

“ONKYO”ブランド補聴器、累計出荷台数 25 万台を突破

オンキヨー株式会社（所在地：大阪府中央区、代表取締役社長：大舘 宗徳、以下「当社」といいます。）は、“ONKYO”ブランドのデジタル補聴器のメーカー出荷台数が、2026年2月に国内累計 25 万台（両耳セット商品は 2 台と計数）を突破したことをお知らせいたします。



OHS-D21

OHS-EH21

OHS-D31

OHS-SC1

当社は、1946年に前身企業が創業し、本年（2026年）9月で80周年を迎えます。当社は、日本で急速な高齢化が進み、「聴こえ」に関するお悩みを抱える方が増えている状況を鑑み、このような方々をご支援すべく、パートナー企業との協業を通じて「聴こえサポート」事業に参入いたしました。

2019年2月に「聴こえサポート」商品の第一弾として“ONKYO”ブランドの耳あな型補聴器 OHS-D21 が、2020年9月には第二弾として耳かけ型補聴器 OHS-EH21 が、2022年3月には第三弾として耳あな型補聴器 OHS-D31 が、そして2025年11月には第四弾として耳あな型補聴器 OHS-SC1 が発売され、2026年2月にこれら全製品のメーカー出荷台数が累計 25 万台を超えるに到りました。

OHS-D21 と OHS-EH21 は音の明瞭さ、使いやすさ、お求めやすい価格が、OHS-D31 はリモコンによる音量調節、テレビモード、強力な雑音抑制機能が、OHS-SC1 は更に強化された雑音抑制機能に加えシリーズ最小・最軽量の付け心地の良さが高いご評価を得ております。

当社はこれからも、音にこだわる“ONKYO”ブランドとして、お客様の日常生活がより豊かで快適になるよう、製品・サービスの向上に努めてまいります。

【関連 URL】 <https://onkyo.net/hearing-aid/>

■当社事業について

当社は、「音で世界をかえる」のスローガンのもと、開発事業とマーケティング事業を行っています。

開発事業では、Onkyo ブランドのオーディオ製品・スピーカーの開発において培ってきた「音」「振動」の技術をベースに、医療・食品・産業・インフラ分野において研究開発を行い、その成果をお客様に提供しています。

マーケティング事業では、アニメ・VTuber 等とのコラボレーション製品の企画・販売、店舗・EC サイトの運営等を行っています。

当社は、開発事業部門・マーケティング事業部門一丸となって、Onkyo ブランドの認知度を上げるマーケティングを行っています。当社事業の今後の展開に、ご期待下さい。

※このリリースに関するお問い合わせ先※

・報道関係の方：オンキヨー株式会社

開発部 知財法務課 多根 : yasuyuki.tane@onkyo.co.jp
050-5862-9439

ホームページ : <https://onkyo.net/>

X (旧 Twitter) : https://x.com/ONKYO_RD
<https://x.com/Onkyo>